



13・11・2(土)
南NEWS NO55

5年生八王子市市民体育大会

10月27日 @ 鎌水小G

○めあて：コーチング、早いアプローチ、サイド攻撃、ルックアラウンド、相手より先にボールに触る。

○1試合目 南八王子1-1シルクロードSC
前半0-0 PK 8-7 勝ち 得点者：荒引君
台風27号、28号の影響で続いた長雨がやっと上がった快晴の鎌水小学校で、南の市民体育大会がはじまりました。

本大会の南は、JA12B大会3位のシルクロードSCさん、今年の新春フットサル優勝の南大沢SCと手強いグループに入り苦戦が予想されましたが、この

日の冒頭に、矢上代表から「ベンチからコーチの声は一切なし!」、選手達自らの判断を尊重する方針で進めるべくお話があり、めあてから試合中のコーチングまで選手交代以外はすべて選手に任せました。

初戦の強豪シルクロードSC戦は考えられる二通りの守備方法を選手達にアドバイスし、試合中選手自ら適格に判断するよう促しました。立ち上がりはまずまず。慌てる事無く前半を押し気味で0-0で終わりました。

迎えた後半2分に荒引君がゴールキックをカットしてそのまま右足で鮮やかなミドルシュート! GKの頭上を抜いてゴール! その後は全員参加の総力戦で一進一退が続きましたが、疲れが出た後半18分にJA大会プリメイロス戦同様、間延びしたバイタルエリアの真ん中からノーマークの選手に打たれ同点とされました。

JA大会と同じくまたしても強豪相手のPK戦となりました。3人からのサドンデスのPK戦、南は8人全員が決め、相手の8人目を止めたところで試合終了。JAに続き強豪に勝利しました。

この試合、相手センターFWとセンターMFが入れ代わった場合の見極めと対処を選手自ら行い、見事に対応していました。さらに予想外に左SHとセンターFWが入れ代わった時も慌てず、自ら判断し対応していたことには成長を感じました。

○2試合目 南八王子4-1南大沢SC 前半2-0

得点者 前川君(3) ハットトリック 富山君

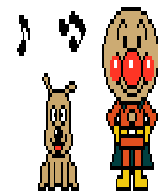
強豪相手にやりきった感で負けたJA大会の反省から2試合目のインターバルも代表自ら選手に動きを入れ、高いモチベーションのまま試合に臨みました。

開始早々前半3分佐藤君のCKを前川君が合わせて先制点。続けて4分にはC山田君のスルーパスをセンターライン付近で受けた左SH前川君がドリブルで一気に持ち込み2点目。

後半2分にも前川君が山田君から受けたボールをドリブルで持ち込み今度はキーパーもかわしてハットトリックです。続けて後半4分にはGK梶谷君のパンツキックが前川君から富山君にわたりシュート! 4-0としました。終了間安易なミスから勿体ない失点をしましたが、市民体育大会ブロック戦2勝で勝ち上りを決めました。

南のドリブルサッカーとパス&ムーヴを徹底しよう!!!

もっともっとコーチングをしてみんなで目指すサッカーを創っていきましょう!!!



初めて「ベンチからのコーチング無し」で臨んだこの日、強豪相手に2試合を全員で勝ち切った事に、まずは大きな成長を感じました。2試合とも疲労が出た終了間際の失点です。疲れていても、集中力を保ち、周りを観て危険を察知し、コーチングと気力で埋められる判断・粘り強さが必要です。

2試合目の前半にアプローチが甘い部分がありましたが、後半には修正することができていました。

サイド攻撃の意識は感じられましたが、ワンツーなどにしても「タメ」が無い為、呼吸が合わない場面が多いです。慌てずにコントロールする練習をしましょう。

相手より先に触る事は出来ませんが、その後のアイデアが感じられません。事前に関わりを観て、考える事を練習しましょう。

2試合目はコーチングが出来ていません、個の力で勝った試合です。試合後由井三で行った「転がしドッジ」や「ハンドパス」の練習時にはたくさん声が出ていました。同じように試合でも声を出しましょう。厳しい事をたくさん言いますが、コーチ達は君たちの努力とその成果の結実・成長を信じています。もっともっと強くなるようGAMBAROう!

by 清水コーチ

2年生八王子市市民体育祭

10月27日 文化大グラウンド

- めあて：
 - ・ボールを持っている味方の後ろにしっかり付いていこう
 - ・相手ボールに当たっている味方の後ろにがんばって戻ろう
 - ・裏、スペースへボールを大きく出すドリブルをしよう
 - ・相手にボールを蹴らせないようにしっかり当たろう

○第一試合 南八王子0-7 鎌水SC 前半0-4

前半開始早々に失点し、その後も守勢にまわりました。後半はより陣形がコンパクトになり、いくつかオフサイドを取れました。初めてゴールキーパーをやった岩崎君もナイスセーブを見せてくれました。

○第二試合 南八王子1-7 大和田SC 前半0-3 得点：中村君

前半は相手の出足が早く、第一試合同様に劣勢が続きました。名嘉君、牛越君は味方の後ろへ「回り込む動き」をがんばっていました。後半は南ペースとなり、相手陣内に押し込む時間が増えました。

後半、中村君がペナルティエリア右のスペースへドリブルして1点を返しました。その後も攻め込みますが、カウンターから失点が続きました。



課題・総括：混戦となったときに縦に無理にドリブルを突っかけるのではなく、横にドリブルしてスペースを使うこと、ドリブルしている味方の横に並ぶのではなく、後ろにサポートするというめあてに取り組みました。これからがんばっていきましょう。インステップキックの練習もがんばりましょう。 by 中村コーチ